

令和3年度日本学生支援機構奨学金（第一種・第二種） 大学院秋季入学者の申請について

日本学生支援機構奨学金の貸与を希望する者は申請書類をそろえて、対応のエリア支援室へ提出してください。

1. 支援対象

2021年度に在籍する大学院に在学する者で、経済的理由により修学に困難があると認められる人。ただし、奨学金案内 P.8 4- ①～④に該当する人は、記載内容をよく読み、確認してください。

2. 提出書類

以下の提出書類及びチェックリストを対応のエリア支援室学生支援あて、簡易書留で郵送してください。※郵送先一覧を確認

封筒に「奨学金書類在中」と記入してください。

申請書類提出後にスカラネットの入力に必要なID・パスワードを配付しますので「4. スカラネット入力期限」までに入力を行ってください。

1. 申込者票

2. 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書

在学採用に掲載されている様式を使用してください。

必ず自書すること。

記載内容を訂正する際には、二重線で訂正のうえ、余白に正しく記入してください。

3. 本人の収入に関する証明書等（マイナンバーの記載は不要）

貸与奨学金案内 P26～28

別紙「本人の収入等に関する証明書類について」を参照。

4. 学業成績証明書原本（コピー不可）⇒ 申込者票の裏面に必要事項を全員記入

【修士・博士前期・一貫制博士及び専門職学位課程の1年次生】

出身大学等の成績証明書

（ただし、博士医学4年制課程に入学した者で、修士課程または博士前期課程を修了している場合は、その成績証明書を提出すること）

【博士後期・3年制博士課程の1年次生及び一貫制博士課程の3年次編入生】

修士課程または博士前期課程の成績証明書

5. 本人名義の普通預金（通常貯金）口座に関する書類（通帳のコピー）

利用できない口座として、農協、信託銀行、外資系銀行、インターネット専門銀行（楽天銀行、ジャパンネット銀行等）及びその他一部の銀行（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）があります。

6. 「スカラネット入力下書き用紙」のコピー（必要事項を記入したもの）

在学採用に掲載されている様式を使用してください。

※ 提出された書類は返却しません。

※ スカラネットを入力する時は必ず学籍番号を入力してください。

7. 収入計算書

在学採用に掲載されている様式を使用してください。
記載したすべての項目について、収入証明を提出してください。
また、収入計算書に記載した金額が証明書と一致するように注意してください。

8. 返信用封筒（長3サイズの封筒に自分の住所・氏名を記入し、84円切手を貼付したもの）

※ 以下の書類は該当者のみ提出

9. 第一種奨学金再貸与に係る申請書（支援室別途配付）

◎提出書類と一緒に取得しておく書類（貸与奨学金の保証制度について）
保証制度を機関保証とした場合
：本人以外の連絡先の届出事項の記載があるメモ等
⇒ 機関保証については貸与奨学金案内 P17～18 を参照

保証制度を人的保証とした場合
：市区町村で発行された連帯保証人の「印鑑登録証明書」
：連帯保証人の「収入に関する証明書類」
：市区町村で発行された保証人の「印鑑登録証明書」
：例外に該当する人を選任した場合、その方の「資産に関する証明書類」
⇒ 人的保証については貸与奨学金案内 P19～21 を参照

3. 提出期限 : 2021年11月1日（月） 支援室必着

4. スカラネット入力期限 : 2021年11月5日（金） 24時 厳守

※スカラネット（インターネット）による入力および入力上の注意

対応エリアの支援室に上記の書類を提出して、スカラネットのアドレス、ユーザID、パスワード（識別番号）を受領し、あらかじめ入力用紙に記入した内容を確認し入力してください。

スカラネットは、8:00～25:00まで利用可能となっています。ただし、入力期限最終日においては、24時までには必ず入力を行ってください。

申込入力中に一つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトします。最初からやり直しとなりますので注意してください。

名前・住所等の漢字の変換間違いに注意してください。旧字体は変換できない場合があります。その際は新字体で入力してください。

必ず「チェック票」の内容を確認し、スカラネットの入力をしてください。

5. その他

- (1) 確認書は折らないでください。
- (2) 提出された書類は返却しません。また、不採用者の提出書類は大学において処分します。

《注意》 提出書類及びスカラネット入力事項に不備があった場合、または、入力期限後に入力した場合は、出願の受理及び推薦はいたしません。

日本学生支援機構奨学金申込者票

申込日 令和____年____月____日

申込者氏名 _____ 携帯番号 _____ - _____ - _____

所属 _____ 課程 _____ 研究群 _____
_____ 学位プログラム _____ 年次 _____

学籍番号

| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

次のうち、希望する奨学金を1つ選択し、○をつけてください。

- (a) 「第一種」又は「第二種」のどちらかを希望する者
- (1) 「第一種」のみ希望します。
 - (2) 「第一種」を希望するが、不採用の場合「第二種」を希望します。
 - (3) 「第二種」のみ希望します。
- (b) 併用貸与を希望する者
- (4) 「第一種」及び「第二種」との併用貸与のみを希望します。
 - (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合「第一種」のみ希望します。
 - (6) 併用貸与不採用及び「第一種」不採用の場合、「第二種」を希望します。
 - (7) 併用貸与不採用の場合、「第二種」のみ希望します。

※ 以下に指導教員の所属・氏名を記入してください。

_____ 研究科 氏名 _____

学業成績

(1) 成績証明書を間違いのないよう正確に集計して記入してください。なお、記入のため開封された同証明書は有効とします。

(2) 学業成績の評価が「A・B・C」でなされていない場合には、下記「成績評価対照表」を参照のうえ記入してください。(この対照表によりがたい場合には、未記入)

氏名 _____

| 評価 | A | B | C | 合格 (P) | 認定 (N) | 合計 |
|-------|----|---|---|--------|--------|----|
| 修得単位数 | | | | | | |
| 修得科目数 | 科目 | | | | | |

※修得科目数とは、単位を取得した科目の個数です。単位数とは別の物です。

※新入生を除く在学生について、成績証明書の提出は不要ですが表は記入してください。

成績評価対照表

| | 筑波大学評価 | 左記以外の成績評価の場合 | | |
|---|----------|---------------------------------|---|----|
| A | A=100~80 | A+ =4.5=100~95 A0 =4.0=94~90 | S | 優 |
| | | B+ =3.5=89~85 B0 =3.0=84~80 | A | |
| B | B=79~70 | C+ =2.5=79~75 C0 =2.0=74~70 | B | 良 |
| C | C=69~60 | D+ =1.5=69~65 D0 =1.0=64~60 | C | 可 |
| D | D=59以下 | | D | 不可 |

本人の収入等に関する証明書類について

- (1) アルバイト証明書
 アルバイト収入のある者は、添付のアルバイト等証明書を提出すること。
 (2020年分については源泉徴収票があれば不要)
- (2) 奨学金に関する書類
 奨学金を受けている者は、奨学金採用決定通知書(写)または奨学金の受給を証明する書類を提出すること。(日本学生支援機構による貸与奨学金も含まれます。)
- (3) 父母等からの給付額を証明する書類
 奨学金案内「奨学金を希望する皆さんへ」の【用紙②】「収入計算書」の裏面に記入署名してもらうこと。(月別が記入できない場合は年額を小計に記入)
- (4) 市区町村長発行の所得証明書(マイナンバーの記載は不要)
 定職収入のある者(配偶者を含む。)は提出すること。
- (5) 所得に関する証明書類
 定職収入のある者(配偶者を含む。)は、上記(4)の市区町村長発行の所得証明書と併せて下表の該当する書類を提出すること。

| 該 当 事 項 | 証 明 書 類 | 発行機関 |
|--------------------------|--|---------------|
| 給与所得者 | 前年分の源泉徴収票(写) | 勤務先 |
| 給与所得者で前年の途中または今年新たに就職した者 | 次のいずれかを提出すること。 ① 月収証明書 ② 給与明細書(写)(最近3ヶ月分) | |
| 商・工・農・林・水産業・その他の事業所得者 | ① ~③のうち、該当するものすべてを提出すること。 ① 確定申告書(写) ② 青色申告決算書(写) ③ 市区町村・県民税申告書(写) (注)裏面や第二面の(写)についても提出すること。 (①~③の提出者は、所得証明書不要) | 税務署 市区町村役場 |
| その他 | 当該収入を証明できる書類 | 市区町村役場等 |

- (6) その他の収入を証明する書類
 預貯金からの取り崩し、各種手当を受給している等その他の収入については、「奨学金を希望する皆さんへ」第2部申込手順等 4. 収入に関する証明書類(P26~28)を参照してください。

アルバイト等証明書（該当者のみ提出）

_____ 課 程 _____ 研究群 _____ 年次
学籍番号 _____ 氏 名 _____

上記の者は、当方において下記のとおりアルバイトに従事していることを証明します。

記

1 雇用期間 年 月 日 ～ 年 月 日
（対象期間は1月～12月です。年度単位ではありません。）

2 業務内容 _____

3 週当たり就労時間 _____ 時間

4 月当たり支払金額 _____ 千円

年 月 日

会社等名

氏 名

印